

衛生設備等保守点検仕様書

- 1 保守点検作業対象項目及び数量等は別紙(その1)のとおり。
- 2 受託者は、衛生設備の機能保持のため、令和8年4月1日から令和9年3月31日までに必要に応じて専門技術者及び作業員等を派遣し別紙(その2)の保守点検作業内容により実施する。なお、点検実施者は、当該点検について十分な知見及び資格を有する者とする。こと。
点検日時については、電気設備及び空調設備等の点検と関連する設備については関係者と事前に打合せを行い、点検作業別の保守点検実施計画書を作製し、病院と協議のうえ決定する。
- 3 点検作業別の保守点検実施計画書に記載する事項は次のとおりとし、事前に1部を病院に提出すること。

【保守点検実施計画書記載事項】

- ① 業務概要
 - ② 実施工程表
 - ③ 実施体制及び組織表（下請け業者がある場合は、会社名及び作業責任者を記載すること）
 - ④ 安全管理
 - ⑤ 使用機械器具等（校正が必要な機材については校正証明書を添付）
 - ⑥ 作業内容及び手順
 - ⑦ 業務管理（作業完了確認、品質確認、写真撮影要領等）
 - ⑧ 緊急時の連絡体制及び対応手順
 - ⑨ 交通管理（敷地内走行速度、過積載防止、車両点検、道路交通法の遵守等）
 - ⑩ 環境対策（騒音、振動、ゴミ、ほこり等の対策等）
 - ⑪ 産業廃棄物処理（産業廃棄物の運搬、処分方法等）
 - ⑫ 作業員名簿（関係資格証書の写しを添付）
 - ⑬ 保守点検結果報告書様式
- 4 保守点検対象設備の故障等緊急の場合には、ただちに技術者等を派遣し、修理等を実施するものとする。
やむを得ず応急処置をしたときは、事後速やかに適正な方法による処置をしなければならない。
なお、受託者が費用を伴う作業等を要する場合の処置については、契約当事者が協議して定めるものとする。
 - 5 設備の清掃、点検、調整等は、病院の保守担当係員(以下「係員」という。)の了解又は立会のうえ完全に実施し、作業終了後速やかに調整の良否、点検後の所見、点検者の氏名等必要な事項を記載し、押印した保守点検結果報告書を提出し、係員の確認を得なければならない。
 - 6 次に掲げる費用は、受託者の負担とする。
(1) 上記点検等の実施にあたり必要となる工具、測定器等。
(2) あきらかに受託者の責任に起因する故障、破損のため機器の取替え等を行う場合。

保守点検対象項目及び機器名等

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考
法定(準法定含む)					
1. 水槽等 清掃及び点検	1回/年				
(1) 受水槽等					
① 受水槽		上水. TW-1	(実容量396)-FRP製2槽式	1基	水道法(水質検査含む。)
		中水. TW-2	(実容量120)-FRP製2槽式	1基	(水質検査含む。)
		宿舍. TW	(実容量 10)-FRP製1槽式	1基	(水質検査含む。)
② 高架水槽等		上水. TWH-1	(実容量 60)-FRP製2槽式	1基	(水質検査含む。)
		上水. TWH-3	(実容量3)-FRP製1槽式-伝病用	1基	(水質検査含む。)
		中水. TWH-2	(実容量 20)-FRP製2槽式	1基	
		膨張. TE-1	(実容量1.5)-FRP製1槽式-給湯用	1基	(水質検査含む。)
		給水.	(実容量1.5)-FRP製1槽式-消火用	1基	
		宿舍. TH	(実容量 1)-FRP製1槽式-消火用	1基	
		中水. 沈砂池	(実容量 35)-床下RC造-前処理	1基	
		中水. 源水槽	(実容量100)-床下RC造-前処理	1基	
(2) 排水槽等	2回/年	本館雑排水槽	(実容量 35)-床下RC造	1基	法定外
		本館汚排水槽	(実容量 35)-床下RC造	1基	
		本館汚水槽	(実容量 27)-床下RC造	1基	
2. 圧力容器等定期 性能検査整備	1回/年	貯湯槽(THS-1)	内容積(5.60)	2基	労働安全衛生法
		温水H(HSH-1)	内容積(0.08)	1基	
		温水H(HRH-1)	内容積(0.06)	1基	
		温水H(HRH-2)	内容積(0.06)	1基	

保守点検対象項目及び機器名等

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考
3. 消防設備点検	2回/年				消防法
(1) 外観, 機能	(1回/6月)	①スプリンクラー			
(2) 外観, 機能, 総合点検	(1回/年)	加圧送水装置		1組	
		起動装置		1組	
		ヘッド		2,728個	
		操作盤		1面	
		流水検知装置		11組	
		表示盤		2面	
		呼水装置		1組	
		送水口		2ヶ所	
		圧力スイッチ		11個	
		補助散水栓		61個	
		②ハロゲン消火			
		ハロゲン容器		8基	
		容器弁開放器	ガス圧式	3個	
		起動用小容器		3個	
		起動用操作図		3個	
		音響装置		5組	
		運動盤		1面	
		継電器盤		5面	
		音声盤		1面	
		表示盤		1面	
		電源装置		1組	
		圧力スイッチ		3個	
		不還弁		3個	
		ガンバー		14個	
		放出表示灯		9個	
		選択弁		3個	
		ヘッド		19ヶ	

保守点検対象項目及び機器名等

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考
		③外消火 粉末(蓄圧) 強化液(蓄圧) コントローラー センサー、ノズル リモートスイッチ 継電器盤 ④連結送水管 送水口 放水口 ⑤看宿屋内消火栓 加圧送水装置 操作盤 消火栓 起動用スイッチ 表示灯 音響装置 表示盤 呼水装置	消火器 消火器	6本 6本 7個 39個 6個 1面 2組 9組 1組 1面 21組 21個 21灯 21組 2面 1組	

保守点検対象項目及び機器名等

[illegible]

保守点検対象項目及び機器名等

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考
		メインシャットオフバルブ		1式	
		アクトレット	酸素用65φ 露出型(ボックスなし) 笑気用20φ 露出型 窒素用25φ 露出型		
		壁付型	酸素用アクトレット 252個 笑気用アクトレット 15個 圧空用アクトレット 67個 吸引用アクトレット 243個	577個	
		天吊型	酸素用アクトレット 35個 笑気用アクトレット 2個 圧空用アクトレット 23個 吸引用アクトレット 35個	95個	
		リール型	酸素用アクトレット 2個 笑気用アクトレット 2個 圧空用アクトレット 2個 吸引用アクトレット 2個	8個	
		高圧窒素	コントロールパネル	12個	
		余剰ガスフロー	コントロールユニット	12個	
		シャットオフバルブ		54個	
		区域監視モニター		2個	
		センサーユニット		3個	

保守点検対象項目及び機器名等

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考
法定外点検 6. 衛生用ポンプ類	1回/年	〔給水, 給湯〕 上水揚水, PP-1 中水揚水, PP-2 給湯循環, PP-4 給湯循環, PP-5 給湯循環, PP-6 中水補給, PP-10 濾過, PP-14 逆線, PP-15 宿舍給水, PW-1^h 〔排水等〕 湧水用, PP-16 〃 ~20 湧水用, PP-21 雑排水用, PP-7 集水槽用, PP-8 排水用, PP-9 湧水用, PP-13 汚水用, PP-1 湧水用, PP-2 湧水用, PP-3 湧水用, PP-4 宿舍汚物, PW-30 ポンプ, PB	口径-125φ×30 KW-多段渦巻ポンプ 口径-80φ×11 KW-多段渦巻ポンプ 口径-32φ×0.4 KW-SUS渦巻ポンプ 口径-32φ×0.4 KW-SUS渦巻ポンプ 口径-32φ×0.4 KW-SUS渦巻ポンプ 口径-65φ×2.2 KW-多段渦巻ポンプ 口径-50φ×2.2 KW-多段渦巻ポンプ 口径-50φ×5.5 KW-片吸入渦巻ポンプ 口径-40φ×2.2 KW-多段渦巻ポンプ 口径-50φ×0.4 KW-水中P-2台1組 口径-50φ×0.4 KW-水中P 口径-50φ×1.5 KW-水中P 口径-80φ×2.2 KW-水中P 口径-50φ×1.5 KW-水中P 口径-50φ×1.5 KW-水中P 口径-65φ×1.5 KW-水中P(自動交互) 口径-50φ×0.4 KW-水中P(自動交互) 口径-50φ×0.4 KW-水中P(自動交互) 口径-50φ×0.4 KW-水中P(自動交互) 口径-65φ×1.5 KW-水中P 口径-25φ×0.75 KW-ルーツ型	2台 2台 1台 1台 1台 2台 2台 1台 1台 5組 1台 2台 3台 2台 2台 1組 1組 1組 1組 1台 1台	

保守点検対象項目及び機器名等

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考
7. 雨水湧水処理	1回/年	濾過装置. RCT-1	全自動急速濾過装置 (FIA-2) 7.5/h2基 PAC注入装置 20cc/m タンク-100 1組 滅菌 注入装置 20cc/m タンク-100 1組 流量計-2組, バイパス-1組 自動制御盤 (屋内自立型)	1式 1面	水槽ポンプ類は別途積算

別紙（その２）

保守点検作業内容

※ 保守点検作業は原則として、「建築保全業務共通仕様書」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）に準ずる。

法定（準法定含む）

1 水槽等清掃及び点検

- （１）受水槽（上水、中水、宿舍）及び高架水槽（上水、中水、膨張）の水質検査を行うこと。
- （２）パッキン等消耗品雑材料は含む。

2 圧力容器等定期性能検査整備

- （１）「労働安全衛生法」並びに「ボイラー及び圧力容器安全規則」に基づく整備、清掃、復旧作業とする。
- （２）パッキン等消耗品雑材料は含む。

3 消防設備点検

- （１）「消防法」に基づく外観、機能、総合点検とする。
- （２）消耗品雑材料は含む。

4 除害設備点検

- （１）「下水道法」に基づく点検とする。
- （２）中和処理施設においては、装備全体の点検及びPH電極の校正を行うこと。またPH複合電極２個／年を取替のこと。
- （３）透析排水処理施設においては、装置全体の点検及びBODの水質分析を行うこととし、消臭剤１２０ℓを納品のこと。
- （４）汲み取りは、別途とする。
- （５）消耗品雑材料は含む。

5 医療ガス設備点検

- （１）点検は別紙要領により行う。
- （２）消耗品雑材料は含む。

法定外点検

6 衛生用ポンプ

消耗品雑材料は含む。

7 雨水湧水処理装置点検

(1) ろ剤等交換は別途とする。

(2) 消耗品雑材料は含む。

8 下水道排水水質検査

(1) 生物化学酸素要求量、浮遊物質、ノルマルヘキサン抽出物質の測定を行うこと。

(2) 採水及び検体持込の費用は含む。

(3) 消耗品雑材料は含む。

切替機		別紙実施要領									
型 式						実施点検日	令和	年	月	日	
機 種	酸素・笑気・窒素ガス										
	自動切替機・手動切替機										
点 検 項 目										結 果	
1	高圧調整器 調 整 圧	右(型式)	測定値	低	Kg/cm ²	高	Kg/cm ²				
		ポンベ圧 Kg/cm ²	測定値	低	Kg/cm ²	高	Kg/cm ²				
		右(型式)	測定値	低	Kg/cm ²	高	Kg/cm ²				
		ポンベ圧 Kg/cm ²	測定値	低	Kg/cm ²	高	Kg/cm ²				
2	低圧調整器 調 整 圧 (型式)	測 定 値	Kg/cm ²								
		修 正 値	Kg/cm ²								
3	圧力スイッチ 設 定 圧	測 定 値	ON	Kg/cm ²	OFF	Kg/cm ²					
		修 正 値	ON	Kg/cm ²	OFF	Kg/cm ²					
4	高 圧 導 管	マニフォールド 列 本位									
5	安 全 弁	高圧 AT ・ 低圧 AT									
6	漏 洩										
7	圧 力 計	高圧用 右 ・ 左 、 低圧用									
8	逆 止 弁	右 ・ 左									
9	ポンベ連結導管	(逆止弁装置含む)									
10	メインシャットオフバルブ	サイズ φ									
11	電 源 装 置	絶縁抵抗 MΩ									
12	ポンベ防護鎖										
13	マニフォールド・フィルター										
14	遠 隔 警 報 器										
15	所 見 及 び 指 導 事 項										